

鋁工業指数参考図表集
(2021年3月速報)

2021年4月30日

經濟解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

2021年3月の鉱工業指数(速報)各指数の状況

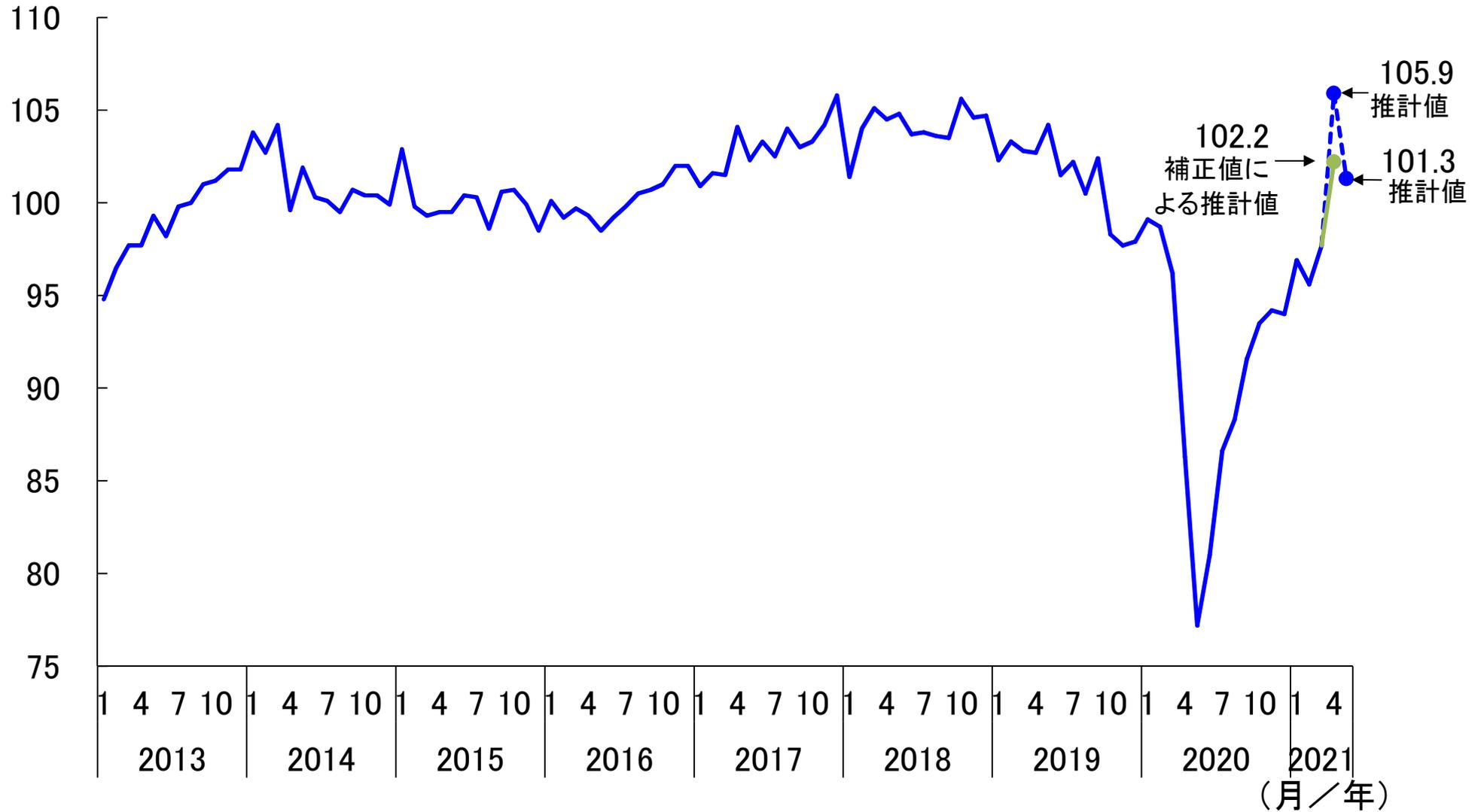
生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	97.7	95.2	94.5	108.9
前月比	2.2%	0.8%	0.1%	-0.8%
指数水準	2020. 2 98. 7以来 I 2017. 12 105. 8 II 2018. 10 105. 6 III 2018. 3 105. 1	2021. 1 95. 6以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2021. 1 95. 1以来 I 2020. 1 105. 9 II 2020. 3, 4 105. 1 III 2019. 6, 2020. 2 104. 4	2021. 1 108. 7以来 ①2014. 3 89. 1 ②2013. 11 90. 8 ③2014. 1 91. 8
前月比の動き	2か月ぶり+ (2021.1以来)	2か月ぶり+ (2021.1以来)	3か月ぶり+ (2020.12以来)	2か月ぶり- (2021.1以来)
前月比幅	2021. 1 3. 1%以来 I 2020. 7 6. 9% II 2020. 6 4. 9% III 2020. 9 3. 7%	2021. 1 2. 9%以来 I 2020. 6 6. 9% II 2020. 7 5. 3% III 2020. 9 3. 8%	2020. 12 0. 6%以来 I 2017. 10 2. 9% II 2018. 3 2. 6% III 2014. 5 2. 4%	2021. 1 -4. 9%以来 ①2020. 6 -8. 1% ②2020. 7 -7. 6% ③2021. 1 -4. 9%
前年同月比(原指数)	4.0%(109.3)	3.9%(109.0)	-10.1%(91.4)	-12.3%(94.3)
前年同月比の動き	18か月ぶり+ (2019.9以来)	18か月ぶり+ (2019.9以来)	11か月連続- (2020.5~当月)	6か月連続- (2020.10~当月)
前年同月比幅	2018. 10 4. 2%以来 I 2014. 1 10. 0% II 2014. 3 6. 7% III 2014. 2 6. 6%	2018. 10 5. 7%以来 I 2014. 1 8. 2% II 2014. 3 6. 2% III 2014. 2 5. 8%	2021. 1 -10. 2%以来 ①2021. 1 -10. 2% ②2021. 3 -10. 1% ③2021. 2 -9. 5%	2015年基準最低水準 ①2021. 3 -12. 3% ②2014. 1 -10. 5% ③2014. 3 -9. 5%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

製造工業生産予測調査の前月比で鉱工業指数（季節調整値）を延長

(2015年=100、季節調整済)



(注) 補正値は、製造工業生産予測指数がもつ傾向的な部分を修正し、実際の鉱工業指数の動きをより適切に把握できるように試算したものです。

2021年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

		業種・品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を上昇方向へ引張った3業種の中で上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種	自動車工業	7.5%	51.5%
	品目	乗用車	10.9%	34.4%
		車体・自動車部品	4.2%	11.8%
	2位の業種	無機・有機化学工業	6.5%	13.4%
	品目	石油化学系基礎製品	9.2%	4.1%
		環式中間物	17.1%	3.7%
3位の業種	プラスチック製品工業	2.7%	5.7%	
品目	工業用プラスチック製品	3.7%	2.7%	
	プラスチック製日用雑貨・容器類	4.0%	1.6%	
鉱工業生産を低下方向へ引張った3業種の中で低下への影響度が大きい2品目	1位の業種	電気・情報通信機械工業	-4.9%	-19.2%
	品目	開閉制御装置・機器	-15.8%	-8.8%
		電子計算機	-18.3%	-4.9%
	2位の業種	汎用・業務用機械工業	-4.7%	-15.6%
	品目	ボイラ・原動機	-20.2%	-8.2%
		運搬装置	-5.4%	-2.2%
3位の業種	生産用機械工業	-3.6%	-13.8%	
品目	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置	-31.6%	-41.9%	
	建設・鉱山機械	-9.4%	-6.5%	

寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全116業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注) 全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

2021年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目(全体・財別)

<全体>

		品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を 上昇 方向 に引っ張った3品目	1位	乗用車	10.9%	34.4%
	2位	その他の生産用機械	21.9%	14.6%
	3位	車体・自動車部品	4.2%	11.8%
鉱工業生産を 低下 方向 に引っ張った3品目	1位	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置	-31.6%	-41.9%
	2位	開閉制御装置・機器	-15.8%	-8.8%
	3位	ボイラ・原動機	-20.2%	-8.2%

<財別＝用途別>

	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	生産財	2.5%	56.5%
		自動車用エンジン	6.3%	4.4%
		シャシー・車体部品	9.1%	4.0%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	8.7%	32.8%
		普通乗用車	10.1%	20.8%
		小型乗用車	7.9%	3.3%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	1.7%	14.5%
		乳液・化粧水類	10.2%	4.2%
		頭髮用化粧品	10.3%	2.0%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	2.5%	6.1%
		セメント	7.7%	1.8%
		エレベータ	8.8%	1.4%
資本財 (除. 輸送機械)	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財(除. 輸送用)	-6.5%	-43.0%
		半導体製造装置	-30.0%	-32.3%
		コンベヤ	-40.1%	-8.7%

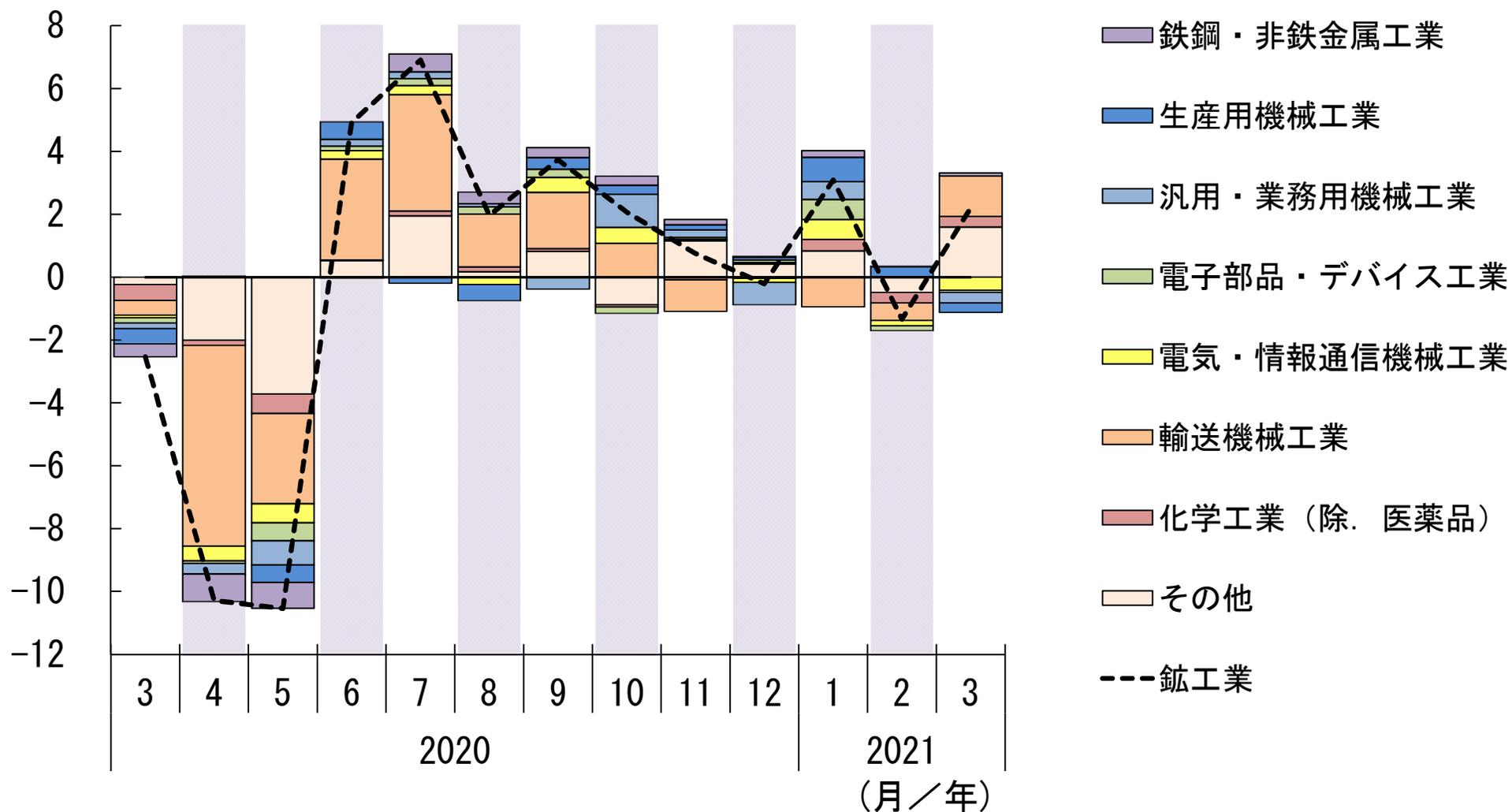
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全116業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注)全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

鋳工業生産前月比 業種別の影響度合い

・2021年3月の生産指数は、電気・情報通信機械工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇したため、前月比2.2%の上昇。

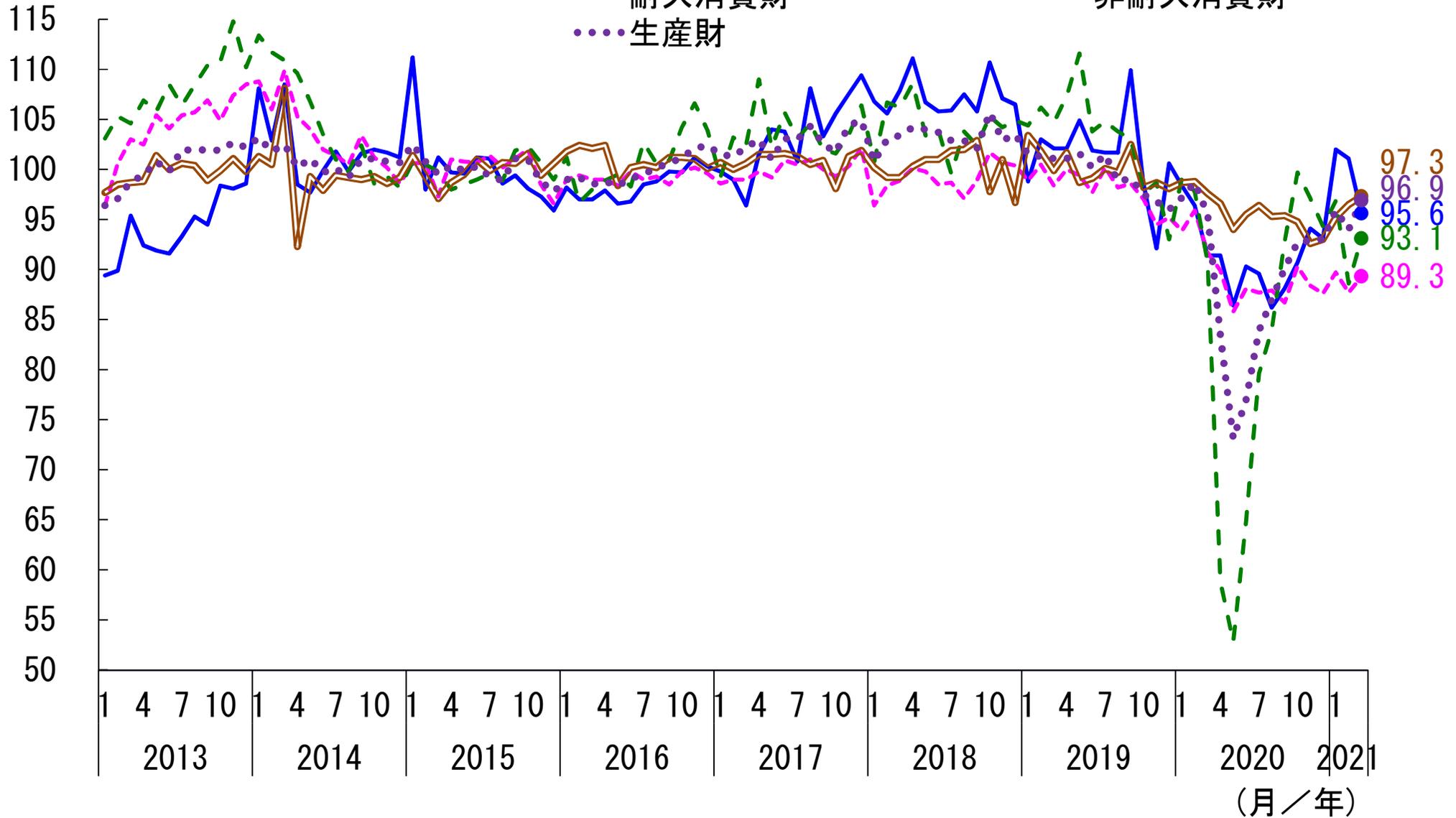
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

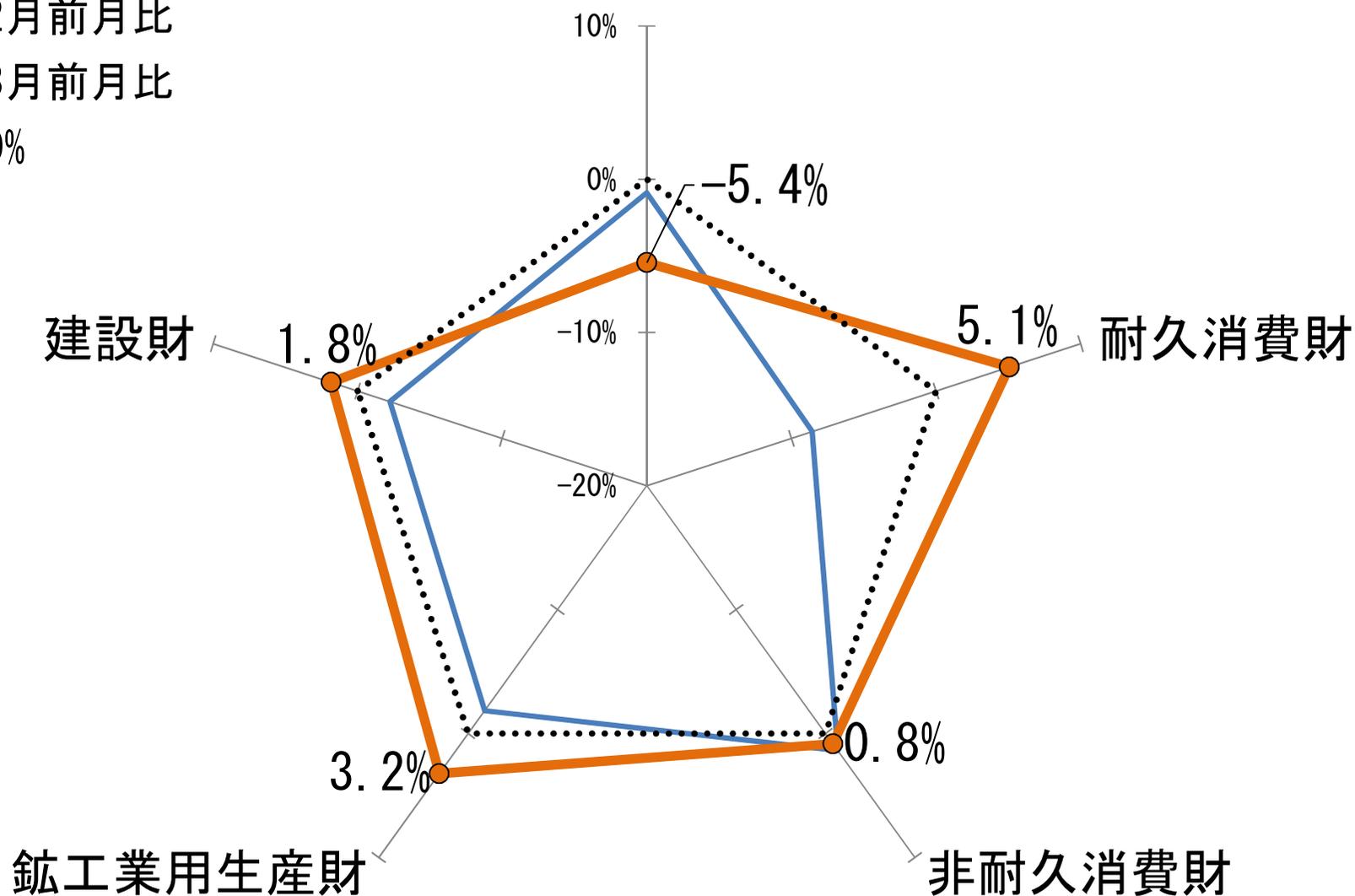
- 資本財(除. 輸送機械)
- - - 建設財
- - - 耐久消費財
- 非耐久消費財
- 生産財



財別出荷指数の前月比比較（2021年2月、2021年3月）

資本財(除. 輸送機械)

- 2月前月比
- 3月前月比
- 0%



2021年3月の鉱工業出荷指数を大きく動かした品目（財別）

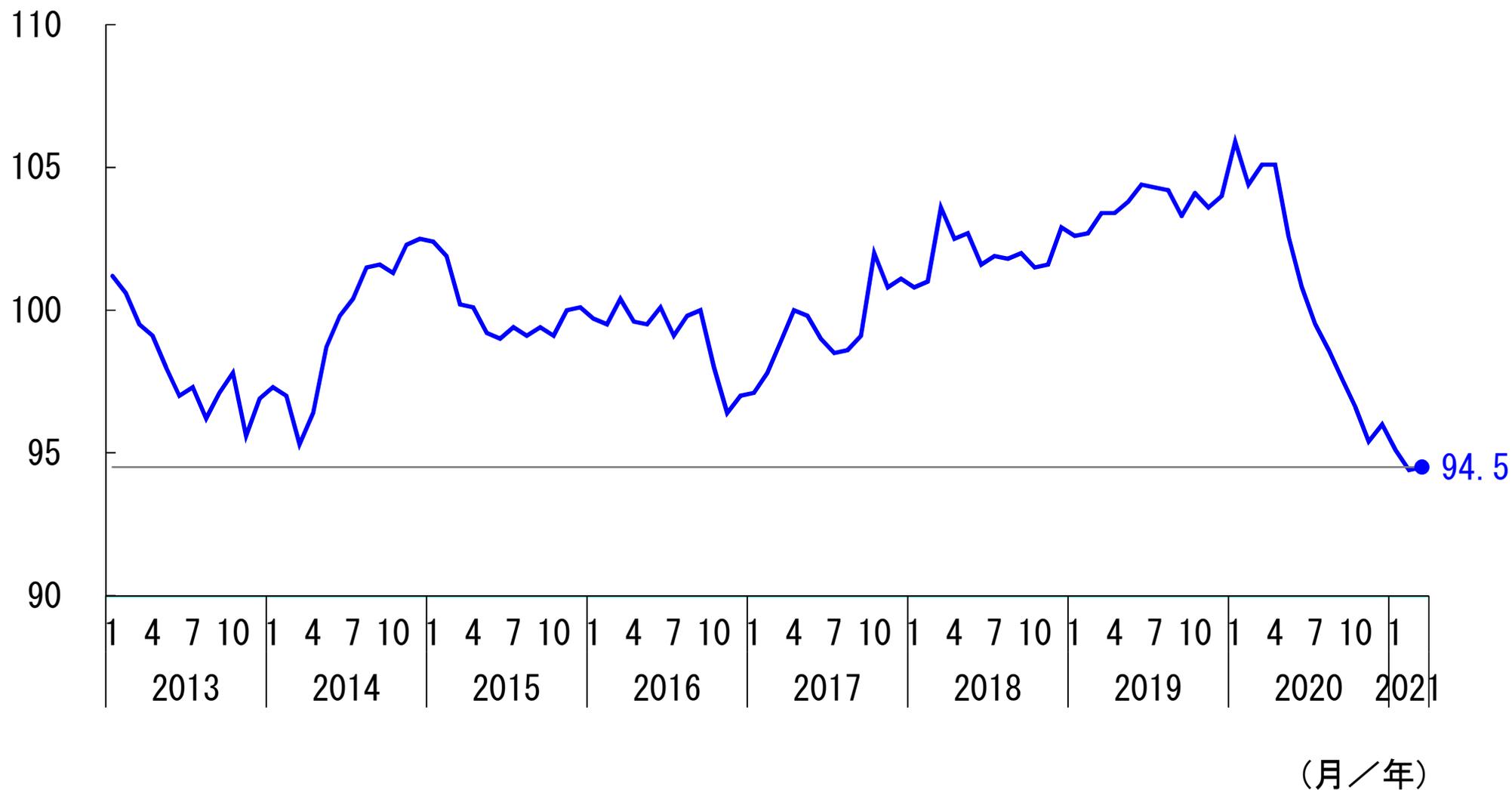
	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	生産財	3.1%	189.5%
		リチウムイオン蓄電池	54.6%	29.0%
		ナフサ	15.5%	12.7%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	5.1%	56.6%
		普通乗用車	9.2%	58.2%
		カメラ用交換レンズ	36.6%	8.3%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	0.8%	16.1%
		仕上用化粧品	8.4%	2.0%
		プラスチックモデル	27.8%	1.1%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	1.8%	11.2%
		セメント	5.1%	2.9%
		エレベータ	8.6%	2.3%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送用）	-5.4%	-79.5%
		半導体製造装置	-29.5%	-69.8%
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	-29.4%	-16.9%

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

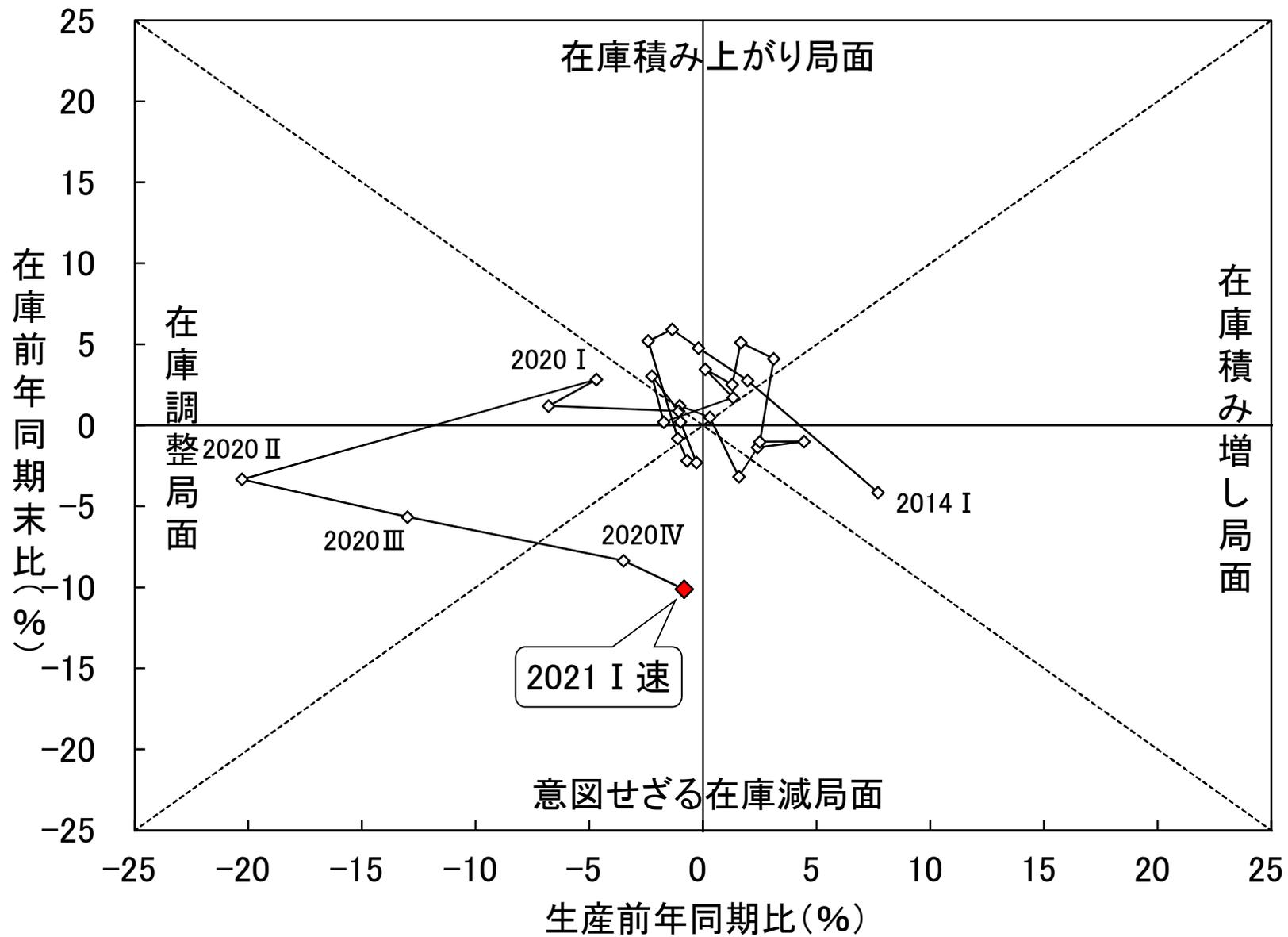
鋳工業在庫指数の動向

・ 2021年3月の在庫指数は、94.5(前月比0.1%)と3か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)



鉍工業の在庫循環図



製造工業生産予測指数（季節調整済前月比（％））

	2021年4月見込み	2021年5月見込み
2021年4月調査(今回)	8.4	-4.3
2021年3月調査(前回)	9.0	

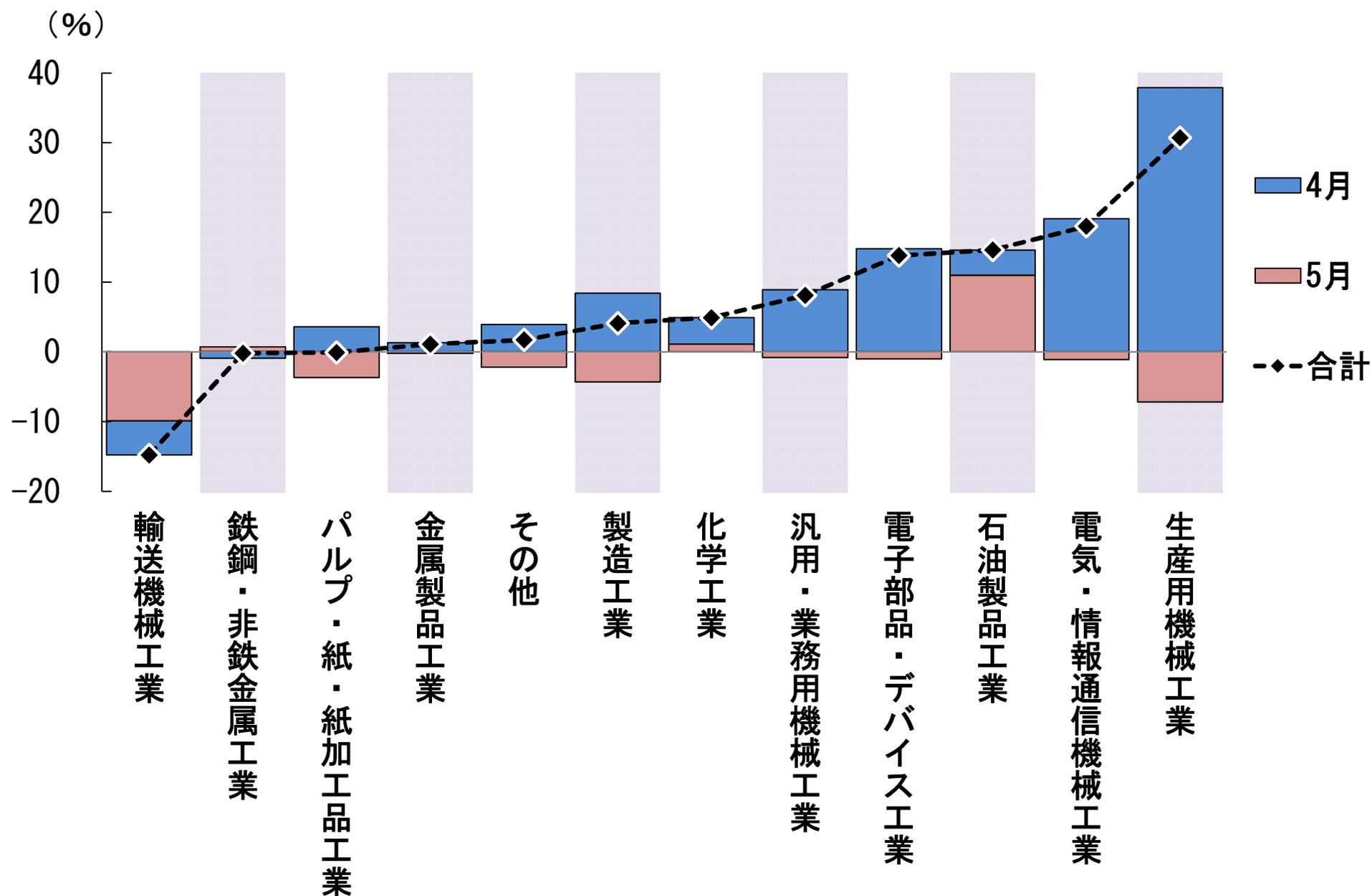
（注）2021年3月調査（前回）については年間補正によりデータが更新されています。

製造工業生産予測指数の補正值（季節調整済前月比（％））

	補正值	予測調査結果
4月前月比	4.6 (2.8~6.4)	8.4

（注）補正值欄の上段が、最も可能性の高い値（最頻値）。
最頻値とならない場合でも、過去の傾向では、（ ）の幅の中に90%の確率で収まる結果となっている。

2か月の生産予測伸び率（製造工業生産予測指数）



2021年4月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
生産用機械工業	37.9%
電気・情報通信機械工業	19.1%
電子部品・デバイス工業	14.8%
汎用・業務用機械工業	8.9%
化学工業	3.8%
その他	3.9%
パルプ・紙・紙加工品工業	3.6%

上昇寄与業種	計画前月比
金属製品工業	1.3%
石油製品工業	3.6%
低下寄与業種	計画前月比
鉄鋼・非鉄金属工業	-0.9%
輸送機械工業	-4.9%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

2021年5月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
化学工業	1.1%
石油製品工業	11.0%
鉄鋼・非鉄金属工業	0.7%
低下寄与業種	計画前月比
金属製品工業	-0.2%
汎用・業務用機械工業	-0.8%
パルプ・紙・紙加工品工業	-3.7%

低下寄与業種	計画前月比
電子部品・デバイス工業	-1.0%
電気・情報通信機械工業	-1.1%
その他	-2.2%
生産用機械工業	-7.2%
輸送機械工業	-9.9%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

2021年3月の鉱工業生産の基調判断

「生産は持ち直している」

基調判断の推移

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| ・2016年11月～2017年10月 | 「生産は持ち直しの動き」 |
| ・2017年11月、12月 | 「生産は持ち直している」 |
| ・2018年1月～6月 | 「生産は緩やかな持ち直し」 |
| ・2018年7月～9月 | 「生産は緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる」 |
| ・2018年10月～12月 | 「生産は緩やかな持ち直し」 |
| ・2019年1月、2月 | 「生産は足踏みをしている」 |
| ・2019年3月 | 「生産はこのところ弱含み」 |
| ・2019年4月～7月 | 「生産は一進一退」 |
| ・2019年8月、9月 | 「生産はこのところ弱含み」 |
| ・2019年10月～12月 | 「生産は弱含み」 |
| ・2020年1月、2月 | 「生産は一進一退ながら弱含み」 |
| ・2020年3月 | 「生産は低下している」 |
| ・2020年4月、5月 | 「生産は急速に低下している」 |
| ・2020年6月 | 「生産は下げ止まり、持ち直しの動き」 |
| ・2020年7月 | 「生産は持ち直しの動き」 |
| ・2020年8月～ | 「生産は持ち直している」 |

2021年1～3月期(速報)各指数の状況 生産・出荷・在庫・在庫率指数

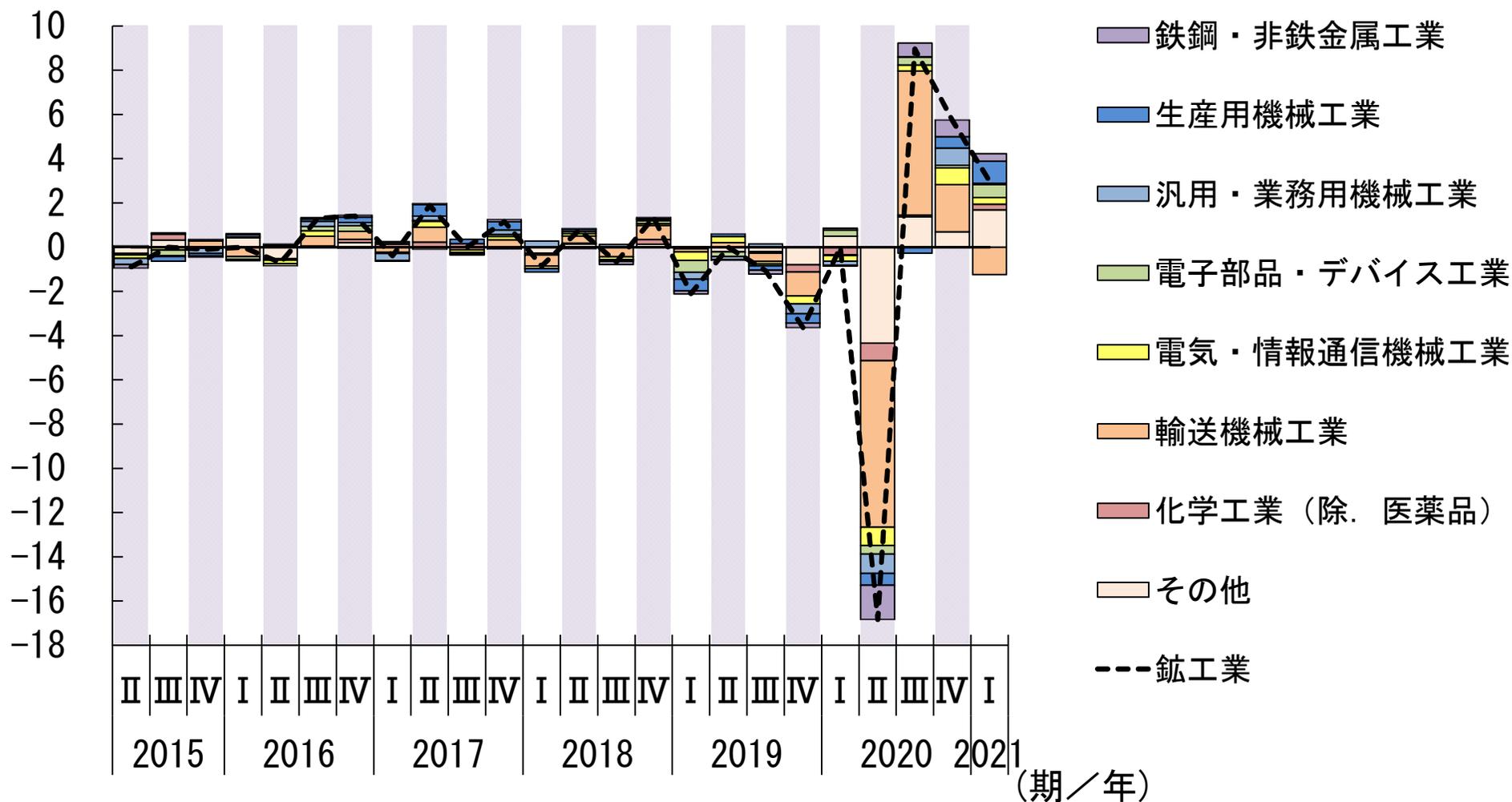
四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	96.7	95.1	94.5	109.1
前期比	3.0%	2.3%	-1.6%	-4.8%
指数水準	2020 I 98.0以来 I 2018IV 105.0 II 2017IV 104.4 III 2018 II 104.3	2020 I 96.8以来 I 2014 I 104.5 II 2018 II 103.6 III 2018IV 103.4	2015年基準最低水準 ①2021 I 94.5 ②2014 I 95.3 ③2020IV 96.0	2019 II 107.3以来 ①2014 I 91.4 ②2013IV 92.3 ③2013III 94.3
前期比の動き	3期連続+ (2020 III～当期)	3期連続+ (2020 III～当期)	4期連続- (2020 II～当期)	3期連続- (2020 III～当期)
前期比幅	2020IV 5.7%以来 I 2020 III 9.0% II 2020IV 5.7% III 2021 I 3.0%	2020IV 5.9%以来 I 2020 III 9.2% II 2020IV 5.9% III 2021 I 2.3%	2020IV -1.6%以来 (超)2020 III -3.2%以来 ①2020 II -4.1% ②2020 III -3.2% ③2016IV -3.0%	2020IV -7.6%以来 ①2020 III -12.7% ②2020IV -7.6% ③2021 I -4.8%
前年同期比(原指数)	-0.8%(96.8)	-1.2%(95.8)	-10.1%(91.4)	-6.6%(109.8)
前年同期比の動き	9期連続- (2019 I～当期)	9期連続- (2019 I～当期)	4期連続- (2020 II～当期)	2期連続- (2020 IV～当期)
前年同期比幅	2020IV -3.5%以来 ①2020 II -20.3% ②2020 III -13.0% ③2019IV -6.8%	2020IV -3.5%以来 ①2020 II -20.3% ②2020 III -13.5% ③2019IV -6.5%	2015年基準最低水準 ①2021 I -10.1% ②2020IV -8.4% ③2020 III -5.7%	2014 I -9.2%以来 ①2014 I -9.2% ②2021 I -6.6% ③2017 II -2.5%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鉱工業生産指数前期比 業種別の影響度合い

・ 2021年1-3月期の生産指数は、輸送機械工業が低下したものの、生産用機械工業などが上昇したため、前期比3.0%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



2020年度(速報)各指数の状況
生産・出荷・在庫・在庫率指数

年度	生産	出荷	在庫	在庫率
原指数	90.4	89.3	91.4	122.8
前年度比	-9.5%	-9.7%	-10.1%	9.2%
指数水準	2015年基準最低水準 ①2020 90.4 ②2015 99.8 ③2019 99.9	2015年基準最低水準 ①2020 89.3 ②2019 98.9 ③2015 99.6	2013 90.3以来 ①2013 90.3 ②2020 91.4 ③2016 93.9	2015年基準最高水準 I 2020 122.8 II 2019 112.5 III 2018 105.0
前年度比の動き	2年度連続－ (2019～当年度)	2年度連続－ (2019～当年度)	4年度ぶり－ (2016以来)	7年度連続＋ (2014～当年度)
前年度比幅	2015年基準最低水準 ①2020 -9.5% ②2019 -3.8% ③2015 -0.7%	2015年基準最低水準 ①2020 -9.7% ②2019 -3.6% ③2014 -1.7%	2015年基準最低水準 ①2020 -10.1% ②2016 -1.4% —	2015年基準最高水準 I 2020 9.2% II 2019 7.1% III 2014 6.3%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鋳工業生産指数前年度比 業種別の影響度合い

・ 2020年度の生産指数は、電子部品・デバイス工業が上昇したものの、輸送機械工業などが低下したため、前年度比-9.5%の低下。

(前年度比、%、%ポイント)

